

2013 年度本学学生の進路・就職状況について

黒田 文子

2014 年 3 月の卒業生は 1,517 名、この学生の進路・就職状況について、以下に報告する。

1. 進路・就職状況

2014 年 3 月卒業の大学生・大学院生対象の大卒求人倍率は前年の 1.27 倍から多少回復し、1.28 倍であった（リクルートワークス研究所 2013 年 4 月調査）。リーマンショック以前の水準（2.14 倍）には及ばないが、わずかずつ回復傾向にあるといえるであろう。

卒業生のうち就職を希望した者は 1,258 名（82.9%）で、昨年度を 0.7 ポイント上回った。そのうち就職内定者は 1,232 名（81.2%）で、決定率は 97.9%、昨年度の 98.1% から 0.2 ポイント減少したが、依然高い水準を保っている。ちなみに、厚生労働省・文部科学省の共同調査による今春の大学等卒業生の就職率は全国平均で 94.4%、女子に限定すると 95.2%だが、これに比しても本学の数値は高いといえよう。

そのほか、大学院等進学者は 122 名（8.0%）であった。また、「その他」と分類される者の中には、次年度公務員・教員採用試験受験をめざす者、留学する者等が含まれている（いずれも 2014 年 4 月 21 日現在、表-1・2 参照）。

2. 就職支援について

近年、学生を取りまく就職環境は毎年めまぐるしく変化している。アベノミクスの女性活用政策、2020 年東京オリンピック開催決定などの影響を受け、雇用情勢は今後も大きく変動していくと考えられる。

そのような状況の下、キャリア支援課では 5 回の就職希望者必須ガイダンスの他、筆記試験対策講座、マスコミ・教員・公務員などに特化した各種ガイダンスを提供し、学生の就職・進路支援を行っている。

また、専門のキャリアカウンセラーを配置し、専任職員共々就職相談・模擬面接・エントリーシート添削など、個別相談にあたり、より学生個人々人に応じた支援を行い、2013 年度は両キャンパスで 5,000 件を超える相談を受けた。

そのほか、両キャンパスで開講される「キャリア形成科目」では、1 年次から履修できる多様な科目を提供している。講義科目のみではなく、演習や、社会で活躍する女性をゲストスピーカーとして招くオムニバス形式の科目、インターンシップも開講されており、社会で自立する女性をめざして、まず自ら（内）を知り、社会情勢や働き方（外）を知

り、一人ひとりのキャリアプランを見つけ出す支援をしている。

3. 最後に

来春卒業予定の大学生・大学院生対象の大卒求人倍率は 1.61 倍、前年比 0.33 ポイント増と大幅に上昇した。景気回復への期待感からか、企業の採用意欲はますます高まっているという。一部報道では、学生側の「売り手市場」、「人手不足」などということばを目にすることもある。

しかし、一概に求人倍率が上昇といっても、学生の就職環境が今後一気に回復に向かうかは、わからない状況である。求人倍率は、企業の従業員規模や業種によって大きな差がある。従業員 300 人未満の企業では 4.52 倍と高倍率だが、5,000 人以上の企業では 0.55 倍とほぼ前年並みである。

また、業種別に見ても、建設業では 5.61 倍、流通業では 5.49 倍だが、金融業では 0.22 倍と依然として厳しい状況が続いている（リクルートワークス研究所 2014 年 4 月調査）。

学生は、とかく大企業志向の傾向にあることは否めない。しかし、企業の規模や業種にこだわることなく、広い視野で各自にあった進路を選択してほしい。そのためには、学生時代に学業でも、それ以外でも億せずいろいろなことにチャレンジし、経験を蓄積してほしい。そのたくさんの経験が、自身の進路を考える際に必ず役に立つはずである。

(くろだ あやこ キャリア支援課課長)

(表-1)

2013年度卒業生進路状況

学部	学科	卒業	就職	進学			研究生・科目 等履修生	専門学校	その他
				大学院	大学	計			
家政学部	児童	115	99	4	1	5			11
	食専	29	27						2
	食管	53	46	7		7			0
	居住	41	33	1		1			7
	建築	44	33	9		9	1		1
	被服	93	72	4	1	5			16
	経済	90	84					1	5
	計	465	394	25	2	27	1	1	42
	%		84.7%	5.4%	0.4%	5.8%	0.2%	0.2%	9.0%
文学部	日文	157	116	11		11		1	29
	英文	144	124	9	1	10			10
	史	88	72	6	1	7			9
	計	389	312	26	2	28	0	1	48
	%		80.2%	6.7%	0.5%	7.2%	0.0%	0.3%	12.3%
人間社会学部	現社	97	88	2		2			7
	社福	109	97		1	1		2	9
	教育	100	87	4	3	7			6
	心理	59	39	11	1	12		3	5
	文化	125	101	6	1	7			17
	計	490	412	23	6	29	0	5	44
%		84.1%	4.7%	1.2%	5.9%	0.0%	1.0%	9.0%	
理学部	数物	89	60	15	1	16		1	12
	物生	84	54	21	1	22	1	2	5
	計	173	114	36	2	38	1	3	17
	%		65.9%	20.8%	1.2%	22.0%	0.6%	1.7%	9.8%
合計	1,517	1,232	110	12	122	2	10	151	
%		81.2%	7.3%	0.8%	8.0%	0.1%	0.7%	10.0%	

2014年4月21日現在
表示単位未満四捨五入の関係で合計が一致しない場合がある。

(表 - 2)

2013 年度卒業生就職決定状況

学部名・学科名		卒業生数	就 職			
			希望者数	希望率%	決定者数	決定率%
家政学部	児 童	115	100	87.0	99	99.0
	食 専	29	28	96.6	27	96.4
	食 管	53	46	86.8	46	100.0
	居 住	41	33	80.5	33	100.0
	建 築	44	33	75.0	33	100.0
	被 服	93	73	78.5	72	98.6
	経 済	90	85	94.4	84	98.8
	計	465	398	85.6	394	99.0
文学部	日 文	157	121	77.1	116	95.9
	英 文	144	124	86.1	124	100.0
	史	88	75	85.2	72	96.0
	計	389	320	82.3	312	97.5
人間社会学部	現 社	97	89	91.8	88	98.9
	社 福	109	101	92.7	97	96.0
	教 育	100	88	88.0	87	98.9
	心 理	59	39	66.1	39	100.0
	文 化	125	105	84.0	101	96.2
	計	490	422	86.1	412	97.6
理学部	数 物	89	63	70.8	60	95.2
	物 生	84	55	65.5	54	98.2
	計	173	118	68.2	114	96.6
合 計		1,517	1,258	82.9	1,232	97.9

2014 年 4 月 21 日現在

学内データのため転載不可